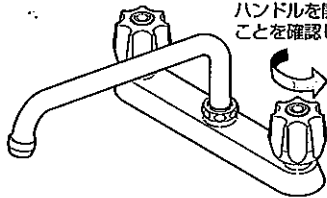


ラクラク取付けシングルレバー

1 水道の元栓を閉める

水道メーターの元栓を閉めてください。



ハンドルを開け、水が出ないことを確認してください。

水道メーターはこんなところにあります。(例)

屋外の地面にあるふたを開ける (戸建)



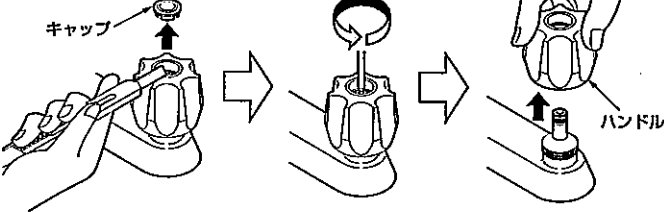
注意

取付接続部に腐食・ひび割れ・水もれ等のないことを十分確認してください。取付後、破損・水もれのおそれがあります。

2 ハンドルを外す

次の手順でハンドルを取り外します。

- ①カッターナイフ等を差し込んでキャップを押し上げるようにして外してください。
- ②プラスドライバーで小ねじを外してください。
- ③ハンドルを引き抜いてください。



3 こまを取り外す

次の手順でバルブをゆるめ、こまを取り出します。

- ①バルブをゆるめて外します。
<平面がある時> モンキーレンチで外します。
- ②バルブをゆるめて外します。
<平面がない時> 手で回して外します。手で外れない時には、ゴム手袋をしたり、プライヤー等で外してください。

注意

バルブをゆるめるときは必ず本体を手で押さえてください。

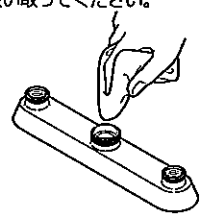
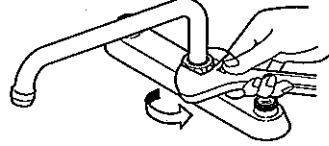
- ③スピンドルを手で回して外してください。
- ④ラジオペンチ等でこまを抜き取ってください。

4 スパウトを外す

スパウトを取り外し、中にたまっている水をふきとります。

- ①モンキーレンチでナットをゆるめ、スパウトを取り外します。

- ②布やティッシュペーパーなどで水栓本体の中に残っている水を吸い取ってください。



スパウトやこまなど、取り外したものはまとめてとっておくと安心です。

注意

シート面に傷・ごみかみがないことを確認してください。取付後、水もれの原因となります。

5 給水アダプタを取り付ける

重要

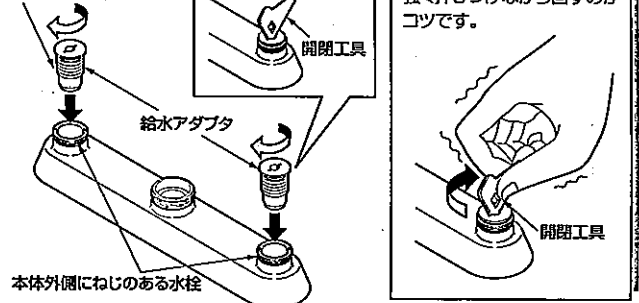
付属の開閉工具を使って、給水アダプタを水栓本体にしっかりねじ込みます。

<本体外側にねじがある場合>

※ハンドルがレバー式のもの (TK3MFNなど) には別途 THY727 が必要です。

溝にそって角を立てておてがいます。

開閉工具はしっかり握って、強く押しつけながら回すのがコツです。



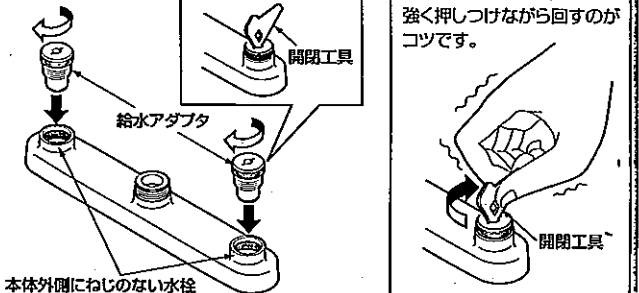
給水アダプタと接続部のすき間がH寸法になるまでしめてください。

<本体外側にねじがない場合>

TKJ23R型、TKG23A型には別途 THY727-1 が必要です。

溝にそって角を立てておてがいます。

開閉工具はしっかり握って、強く押しつけながら回すのがコツです。

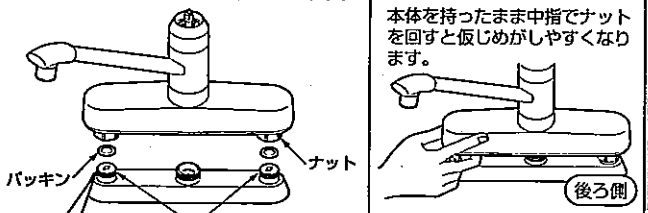


給水アダプタと接続部のすき間がH寸法になるまでしめてください。

6 シングルレバーを取り付ける

2ハンドル水栓の上に、新しいシングルレバー混合栓を取り付けます。

①パッキンを入れ、ナットを仮じめます。



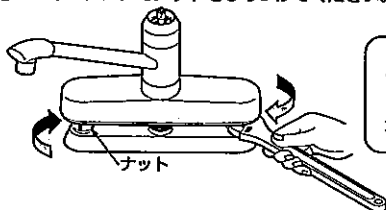
本体を持ったまま中指でナットを回すと仮締めがしやすくなります。

（後ろ側）

ごみがないことを確認

給水アダプタの取付高さが左右均一であることを確認してください。高さの違いで本体が傾くおそれがあります。

②モンキーレンチでナットをしめつけてください。



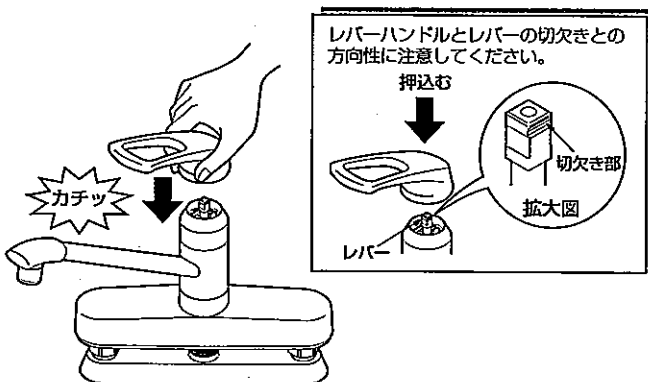
注意

付属のパッキンを必ず使用してください。水もれのおそれがあります。

※壁と水栓のすき間が50mm以下では、本体取付後に後ろ側のカバーが入らない場合があります。その時は後ろ側のカバーを差し込んでから本体を固定してください。

7 レバーハンドルをはめる

レバーハンドルを「カチッ」と音がするまで、しっかりと上から押し込んで取り付けてください。



レバーハンドルとレバーの切欠きとの方向性に注意してください。

押込む

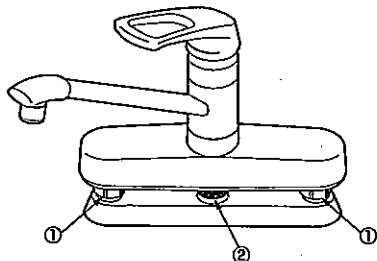
切欠き部
拡大図

レバー

カチッ

8 水もれがないか確認する

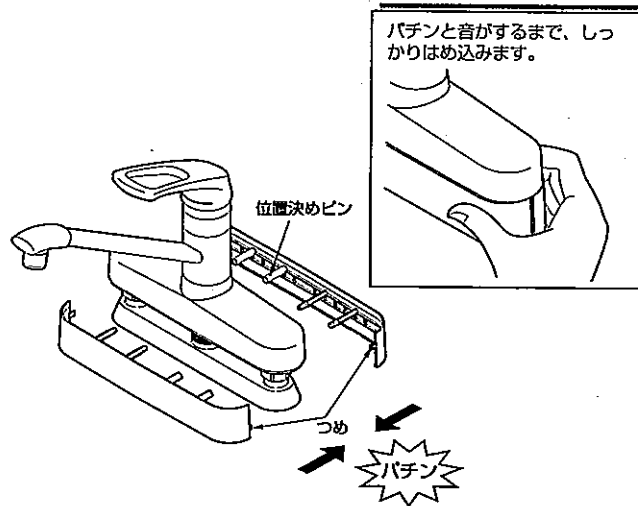
①で閉めた水道メーターの元栓を開けても水もれがないか十分に確認してください。



水もれ箇所	次のことを確認してください。
①	・パッキンが入っているか確認してください。 ・袋ナットを増し締めしてください。
②	・④に戻り、シート面に傷・ごみかみがないか確認してください。

9 化粧カバーをはめる

位置決めピンを前後から差し込み、両面のつめを「パチン」と音がするまではめ込んでください。



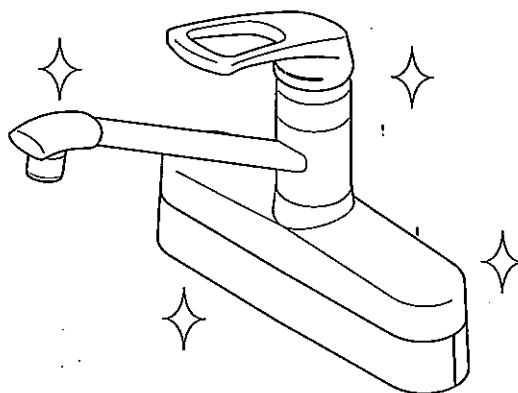
パチンと音がするまで、しっかりとめ込みます。

位置決めピン

つめ

パチン

10 完成!



おつかれ様でした